



事務局ニュース

2022年 第2号
発行：2022年2月14日

〒509-0197
岐阜県各務原市鷺沼各務原町 1-4-1
生活協同組合コープぎふ 1階
電話 058-379-1781 Fax 058-379-1782
E-mail: gifuken@unicef-gifu.jp <https://www.unicef-gifu.jp/>

1月2月の活動：活動の様子は岐阜県ユニセフ協会のホームページにも掲載しています。

| | |
|-----------------|--|
| 1月10日(月)～23日(日) | ハートフルスクエアG「ハートフルスクエアフェスタ」会場でユニセフ活動紹介展示 |
| 1月11日(火) | JAぎふおんさい広場鷺山店 第3回募金活動 |
| 1月14日(金) | 岐阜市立加納幼稚園で募金の贈呈とユニセフのお話会 ※写真1 |
| 1月14日(金) | 県事務所で 名古屋市昭和区クレイン英学校から募金の贈呈 ※写真2 |
| 1月16日(日) | JAめぐみのとれたひろば関店 第7回募金活動 |
| 1月17日(月) | 第12回出前授業研究会 |
| 1月25日(火) | リコージャパン(株)岐阜支社で募金の贈呈と社屋見学 ※写真3 |
| 1月28日(金) | 県事務所で 岐阜聖徳学園高校生徒会から募金の贈呈 ※写真4 |
| 2月4日(金) | 長森西小学校6年生オンライン出前授業 ※写真5 |
| 2月6日(日)～9日(水) | メディアコスモスで「もったいないばあさんワールドレポート展」パネル展示 |
| 2月8日(火) | 県立岐阜商業高等学校で 生徒会から募金の贈呈 ※写真6 |
| 2月9日(水) | JAぎふおんさい広場鷺山店 第4回募金活動 |
| 2月11日(金)～17日(木) | 市役所庁舎1階で「もったいないばあさんのワールドレポート展」パネル展 |
| 2月11日(金)～19日(土) | メディアコスモスで「NPO活動パネル展」に出展 |

写真1



12月にぎんなんやさんを実施しました。
売上41,281円をユニセフに募金しました。



写真2



永井くん(中学3年生)がユニセフ訪問で学んだことや感じたことをまとめ、今回の支援者の方に報告する動画を作成しました。どうぞご覧ください。

<https://youtu.be/DjFnCduzSul>

写真3



写真6



写真4



写真5

オンラインで、県事務所に展示してある支援物資を説明しました。



おかげさまで JA 農産物直売所での募金活動が軌道に乗ってきました。
2022 年の年間実施予定日です。ご都合がつく時にどうぞご参加ください。
買い物のついでとか、短時間でも大歓迎です。

JA ぎふ おんさい広場鷺山店
毎月第 2 火曜日 10 時～12 時

| 月 | 日 |
|-----|---------|
| 1月 | 11日(終了) |
| 2月 | 9日(終了) |
| 3月 | 9日(水曜日) |
| 4月 | 12日 |
| 5月 | 10日 |
| 6月 | 14日 |
| 7月 | 12日 |
| 8月 | 9日 |
| 9月 | 13日 |
| 10月 | 11日 |
| 11月 | 9日(水曜日) |
| 12月 | 13日 |



JA めぐみの とれったひろば関店
毎月第 3 日曜日 10 時～11 時

| 月 | 日 |
|-----|--------------|
| 1月 | 16日(終了) |
| 2月 | 20日 |
| 3月 | 20日 |
| 4月 | 17日 |
| 5月 | 15日 |
| 6月 | 12日(第2週の日曜日) |
| 7月 | 17日 |
| 8月 | 21日 |
| 9月 | 18日 |
| 10月 | 16日 |
| 11月 | 20日 |
| 12月 | 18日 |



岐阜県ユニセフ協会 ボランティア交流会のご案内

2月26日(土) 13時～14時30分

オンライン開催/オンラインが難しい方は事務所においでください。

2022 年はこんな活動
をしたい

コロナ禍で始めたことと
か、趣味とか、近況報告

最近のニュースでこん
なこと気になる

ユニセフのボランティア同士の交流の場です。お気軽にご参加ください。
参加される方はメール等でご連絡ください。25日までに URL をお送りいたします。

1月17日からゆうちょ銀行からの振込には手数料がかかることになりましたが、日本ユニセフ協会作成の専用振込用紙をご使用いただいで、窓口から振込の場合は、今まで通り手数料は免除されます。

トンガ沖大規模噴火・津波被害では安全な水の不足が続いています。東部・南部アフリカでは過去40年で最悪の緊急事態に陥っている状況です。ユニセフは、現地の情勢がどのように変化しても、子どもたちの命綱として役割を貫くとともに、子どもたちが未来への希望を失わないよう、安心して過ごせる環境を一日も早く整えていきます。
引き続き、ユニセフへのご支援をお願いいたします。